

## 今年はお年 角突き牛をトレーニン グさせる小幡文蔵さん

今年はお年です。牛といえは、角突き。復活して十年余り経ちますが、今年はお年支にあやかっ、大盛況といきた

「牛がなによりの生きがい」という小幡文蔵さん(五十七歳、種芋原)。一号から三号まで三頭の角突き牛を飼い、毎日世話をしていきます。朝前や夕方、三頭を交互に引き出してトレーニングさせます。雪があっても連れ出すといいますが、今冬は根雪が遅く十二月の中ばでも驚のとおりです。十二月十三日、約九百キロある「文蔵一号」をトレーニングに引出しました。

「もう一か月も角突きしてないので元気がよくて」——牛が先になつて種芋原闘牛場へ向かいます。急に走り出したり、斜面へまま掘りに行くことがあります。そのたびに、小幡さんも走ったり、綱を引き寄せたりしていました。

「今年も、家族、牛とも健康で、いい角突きするよつ」と。

(この日は、写真撮影のため、面綱をかけてもらいました)



今年1年を無火災で

1月6日

## 消防出ぞめ式

午前9時の半鐘、サイレンを合図に、各分団ごとに機械器具の点検や放水訓練を行います。  
「消火より防火、今年一年も無火災で——」。

## 小千谷行冬期バス時刻表

(12月17日から)

小千谷本町発 車庫発	桂谷発	梶金発	小千谷本町着
6:20	7:10	6:56	7:45
8:35	9:30	—	10:05
11:00	11:50	—	12:25
12:30	13:05	13:20	14:00
15:50	16:40	—	17:15
17:35	18:10	18:19	車庫止 18:52

長岡一種芋原バスは、冬期間はフリーバスではありません。停留所で乗り降りしてください。

## 健康相談

～日ごろから心と身体健康管理を～

期日	会場	時間
1月22日(火)	間内平集落センター	10:00~12:00
	下村集落センター	13:30~15:00
23日(水)	池谷集落センター	10:00~12:00
	木籠集落センター	13:30~15:00

- 統計調査員(敬称略)
- 山口 清一 樺沢 忠春
  - 坂牧 菊松 坂牧 兵衛
  - 坂牧 米作 樺沢 和利
  - 樺沢 一義 田中 良宗
  - 田中 六郎 長島 半
  - 長島 源佐 斎藤松太郎
  - 畔上 勝 星野 作一
  - 青木 毅 小池 彦衛
  - 星野三男二 星野 透
  - 川上毅一郎 星野栄一郎
  - 岡本 欽治 五十嵐力蔵
  - 松井甚四郎 小川 信雄
  - 関 幸作



役立てられます。調査対象、調査事項は次のとおりですが、正しい統計資料を得るためには、みなさんの正しい申告が第一です。調査員がみなさんのお宅を訪問しますので、よろしくご協力ください。また、ご主人が出稼ぎ等で不在の方もありますが、正月の帰郷の際、奥さん方が土地面積や販売額などを聞いておいてください。

- 調査対象
- 経営耕地面積一〇アール以上または農産物販売額一〇万円以上の農家および農業事業体(経営耕地五アール以上の農家も面積だけお聞きします)
- 調査事項
- 世帯員・就業状況
  - 耕地面積、収穫面積
  - 家畜、養蚕
  - 農作業用機械
  - 農業雇用、請負作業
  - 農作物の販売金額
  - 林業労働

## 1985年 農業センサス 2月1日

統計調査に協力ください



お知らせ

一九八五年農業センサスが、二月一日、全国いっせに行われます。この調査は、すべての農家と農業事業体を対象に、農業に関する基本的なことを調べるものです。昭和二十五年から五年ごとに行われ、戦後の農業とともに歩んでき

た大切な調査です。農業は、国民の食料供給を担っているだけでなく、自然環境の維持、国土の保全、生活用水の安定供給などにも重要な役割りを果たしています。ところが、現在の農業をとりまく情勢は、農産物の過剰、労働力の高齢化、外国からの市場開放の要請など、厳しい問題を抱えています。こうした中で、食料の安定供給、農業の発展を図ることが重要な課題です。農業センサスは、日本の農業の姿を明らかにし、農業発展のための施策の方向づけや具体的な計画を立てるのに欠かせない統計資料となるものです。また、国や県だけでなく、市町村や集落ごとの統計も得られ、きめ細かい諸施策に



# 謹賀新年

## 山古志村長 酒井省吾

あけましておめでとうございます。昭和六十年の新春を迎え、村民皆様の御清祥を心からお慶び申し上げます。

昨年は、長い間の念願でありました役場庁舎、村民会館、診療所という村の殿堂が完成した意義深い年でした。このような村の歴史に残る大事業を遂行する任に巡り合わせたと、感謝と感激の念新たなものがあります。ここに改めて、御理解と御協力を賜りました村民の皆さんをはじめ、地主さん、関係各位の方々に、心から謝意を表するものです。



くりの活動を生み出す拠点として、その役割りが定着しつつあり、嬉しく思います。また、診療所の完成と機を同じくし、内科医師に本村出身の佐藤先生、歯科医師に星野先生、共に若い前途ある先生を迎えることが

できました。二人の先生の真摯な診療に、村民の寄せる信頼の深まりを見て、なによりの喜びを感じております。

いっぽう、農村定住事業として、スポーツ広場が昨年暮れに完成しました。伸び伸びとスポーツに汗し、その中から育つであろうふるさとを愛する心とたくましい活力—そんなことを想うとき、雪消えが早かれと望んでおります。

さて本年は、二十年來の懸案であります農協の合併推進に大きな期待が持たれておりま

す。村では、昭和三十八年にこの問題に取り組み、農協組織整備協議会を設置し、一村一農協の基本線が確認されました。以来今日に及んでいるところですが、昨年後半より、急速に現状打開の機運が高まりました。基本線を再確認した上で、段階的な順序として種子原、竹沢農協が合併しようというものです。昨年十月に合併推進委員会が発足し、本年八月一日合併を目標に、精力的に活動されています。ぜひとも目的が達成できますよう、関係各位の御理解と御協力を切に願うものです。と同時に、基本線である全村一農協を早期に実現できるよう、太田地区農協の地域の皆さんにお願いをしたいと思います。

わが国の経済は、低成長に移行して数年が経ちました。村の財政も厳しくなっています。何でも与えられるもの、与えてくれるもの、そんな時代は去り、自らが知恵を出し合い、汗を流して堀り起こす時代へと、大きく変わっております。

誰かが言いました。「ふるさととは、母親の懐のようなものだ」と。農山村は人間の心のふるさとです。今、都会の人間は、自然や人間味豊かな農山村の、温かいふるさとの心を求めているのです。

この山古志に生まれ、ここに生きる喜びを自ら見つけ出し、かけがえないふるさとを生き活きたものになりたい—そんな気持ちで、本年も一生懸命がんばって進みたいと思っております。

村民皆様の御多幸と山古志村の発展を祈り、年頭の挨拶といたします。



## 12月定例村議会

# 農業共済合併の承認など 17件を可決

昭和五十九年第四回定例村議会は、十二月十八日招集され、二十二日まで開かれました。

農業共済合併覚書の承認や一般職給与条例の一部改正など十七件を審議し、それぞれ原案どおり可決、承認されました。

主な内容は次のとおりです。

### 条例関係

- ▽農業共済広域合併覚書の承認
  - ▽農業共済条例の廃止
  - ▽農業共済基金条例の廃止
- 本年四月一日に、村の農業共済事業が長岡市農業共済組合と合併します。昨年八月に合併覚書に調印しましたが、今回の議会で承認され、農業共済条例と基金条例を四月に廃止するものです。

## 教育委員長に五十嵐毅一さん



十二月六日の教育委員会で、今年一月一日からの新しい教育委員長に五十嵐毅一さん(梶金、六十歳)が互選されました。

### 特別職の給与条例の一部改正

冬期集落保安要員の報酬月額を二千円引き上げて十一万六千円としました。

### 一般職の給与条例の一部改正

国家公務員の給与改正に準じ、一般職の給与を五十九年四月から平均三・二六%引き上げました。

### 過疎計画

過疎地域振興特別措置法に基づいて、六十年から六十四年度までの計画を定めました。内容は四、五ページで紹介いたします。

### 村道廃止

種芋原福山線二、一八九mを廃止しました。

### 補正予算

▽一般会計補正第三号 歳入歳出それぞれ五、二

## 歳時記

# 獅子舞い

がらりと玄関の戸があいて「おめでとーうございませう」と威勢のいい声とともに獅子舞いが現れると、子供たちはあわてて奥にひっこみます。

お正月にこんな風景が見られたのも昔の話。赤い顔に金歯をギラギラさせた獅子頭、そして体には緑に白の唐草模様の布をかぶった獅子舞いが、万歳などとともに、



家を門付けして回ったものです。獅子は、厄ばらい、家内安全を祈って踊ります。特に子供は、獅子の口で頭を噛んでもらうと健康で

に育つといわれていたので、獅子は子供を見ると口をバクバクさせます。それが怖くて、子供たちは逃げまどきました。また、この獅子は火災を防ぐ、いわゆる火伏せの御利益もあるといわれていたようです。

## 新潟県史

### 予約受付中

新潟県が立県百年の記念事業として編さんを進めている『新潟県史』は、今年三月に資料編二巻が刊行されます。新潟県の歴史を知る貴重な資料ですので、この機会に皆さんの購読をお勧めします。

- ◆刊行される資料編(送料別)
  - ・近代政治編II 五、一〇〇円
  - ・現代社会文化編 五、〇五〇円
- なお、好評をいただいている既刊二十一巻も在庫があります。

◆申込先  
〒951新潟市学校町通一―六〇二  
新潟県総務部県史編さん室

◆申込方法  
はがきに、住所・氏名・購入巻名・冊数・公私用の別・電話番号などを記入してお申し込みください。

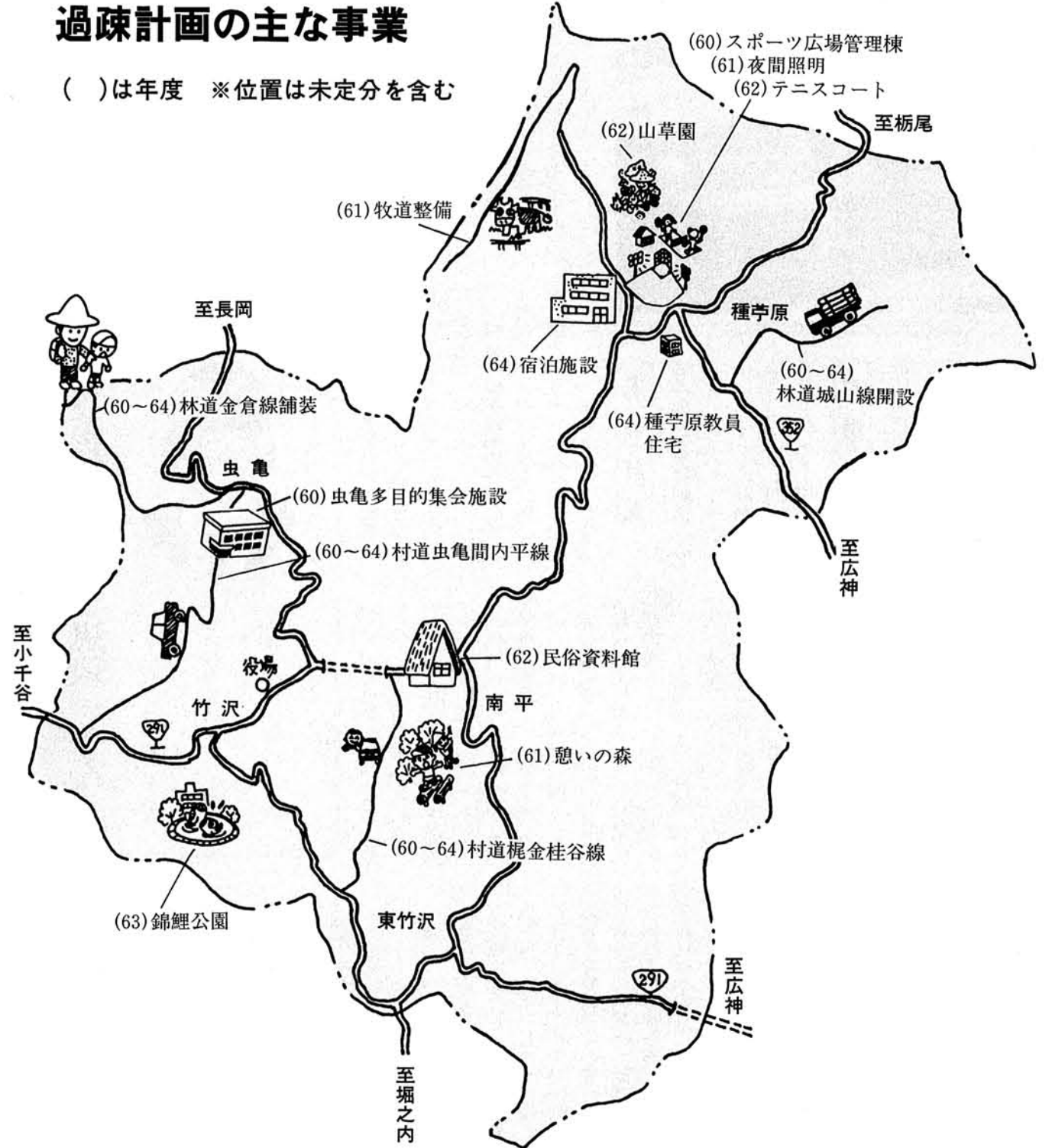


# 事業5か年計画

過疎計画

## 過疎計画の主な事業

( )は年度 ※位置は未定分を含む



## 60→64年度

# 村の



民俗資料館

昭和六十年度から六十四年度までの過疎計画(過疎地域振興計画)ができ、十日村議会で議決されました。

村の振興と人口の定着を図るため、いろいろな事業が計画されており、村の五か年計画といえるものです。昨年度策定された村の総合計画に沿って、『自然と調和した潤いと活力あふれる村』をめざしています。

昭和五十五年、過疎地域振興特別措置法の施行により、五十九年度まで前期計画として、学校や役場庁舎、村民会館の建設など二十六億五千万円の事業を行いました。今回の計画は、この後期計画で、十五億三千万円余りの事業費が見込まれています。

主な事業を紹介しますが、まだ計画段階のものも多く、みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

### 道路・除雪

### 基幹道路を優先に整備

山間豪雪地にある山古志村では、日常生活や産業振興などあらゆる面で道路整備が重要な課題です。村内の道路は未改良部分が多

く、とくに冬期間の交通に障害となつていきます。

村の大動脈といえる国道道については、引き続き改良、舗装の促進を積極的に要望し、冬期間の安定した交通確保を図ります。

村道は、集落と集落を結ぶ路線や公共施設へ通ずる路線など基幹道路を優先的に改良、舗装します。そして、除雪路線を延長します。

- ・村道改良(八路線)四、四五〇m
- ・〃舗装(六〃)四、七三三m
- ・橋りょう(二橋)二七m
- ・ロータリー除雪車(更新)三台
- ・雪上車(更新)四台

このほか、林道城山線の開設を継続します。また、展望台や遊歩道が整い、観光道路としても期待されている林道金倉線を舗装します。

### 教育・文化

### 民俗資料館を建設

小中学校の児童生徒数は年々減少を続け、学校の小規模化、複式学級編成がいちだんと進行しています。この小規模化による教育効果の低下を防ぐため、学区民との話し合いを進めながら、学校統合に努めます。

祖先が残した文化遺産ともい

べき民俗資料を後世に伝えるため、また観光資源として活用できるよう、民俗資料館を建設します。

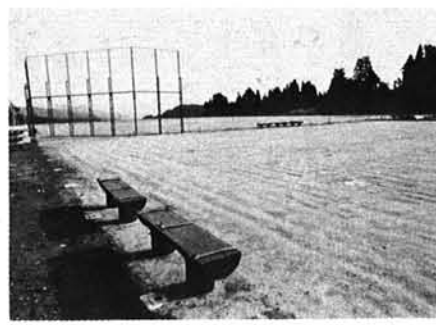
老朽化した種芋原教員住宅を改築したり、コミュニティの場として虫亀多目的集会施設や集落センター建設(補助事業)を行ったりします。

### 産 業

### 観光施設を整備

農林水産業の振興のため、村単園場整備の継続、牧道整備、畜舎や園芸出荷施設、錦鯉養殖施設の補助事業などを行い、基盤整備と経営近代化を図ります。また、農協統合を推進します。

観光・レクリエーションについては、種芋原に建設されたスポーツ広場を充実させるため、管理棟



スポーツ広場

### 生活環境・福祉・医療

上下水道はなく、ごみは自家処理、し尿処理はわずか—環境衛生面の遅れている村の汚名は返さなければなりません。

不燃ごみは、昨年十一月、業者委託により収集を開始しましたが、今後も村独自で収集できるように検討を進めています。し尿処理については、組合加入または全面委託の方向で要望を続けます。水道については、前期計画でも水源調査を行いました。残念ながら水源に恵まれませんでした。今後も水資源確保と簡易水道の普及に努めます。

消防関係では、防火貯水槽十基の建設、ポンプ積載車二台配備など施設を充実します。

福祉、医療では、老人人口の増加などに対応して、村民会館や診療所など既存の施設を活用し、よ

おじさまとまっす 番外編

「今年はおくたたちの年」

うし年の抱負  
虫亀小五年生



田中康雄くん……スポーツの中でも水泳が苦手なので、夏休み中の特別練習を休まずにがんばる。

田中章くん……昨年の村スキー大会では二位でしたが、今年もなんとしても優勝したい。  
五十嵐浩美さん……私はマラソンが苦手なので、朝のトレーニングを続けたい。  
石原敏典くん……学校ではあまり手を上げて話さないのが、六年生になったらきはきしたい。  
長島美佐子さん……先生の話最後までよく聞き、態度もきはきし、立派な六年生になりたい。

五十嵐義則くん……今年はおくの年だ。一日一日を大切にしてお勉強をコツコツやっていたい。  
酒井美幸さん……去年は国語や算数がよくなかったので、しっかりと復習することにする。  
石原秀明くん……ぼくは昨年のマラソン大会に出場できませんでした。今年がんばりたい。  
平沢美和子さん……去年は村のスキー大会で三位をとったが、今年二位をめざしがんばるぞ。  
酒井芳美さん……小学生最後の生活なので、スキーを思い切りすべってしようになりたい。

竹沢小学校  
交通安全で表彰



竹沢小学校が、交通安全教育を推進したことにより、県警本部長

募金にご協力  
ありがとうございます  
ごぞいしました

年末たすけあい  
募金額二七八、七〇二円  
(目標二五五、〇〇〇円)  
ねたきりや一人暮らしの老人、母子家庭、福祉施設入所者などに届けました。みなさんの温かい気持ちが大変感謝されました。

と県交通安全協会会長から表彰されました。

十二月二十四日の終業式で児童に紹介され、今井校長先生は、「きちんと一列に並んで登下校する姿は、見ていて気持ちがいいです。これから雪道になりますが、いっそう注意して事故のないように」と話していました。

スキー場のロープトウ使用料は各自で負担してください。

竹沢スキークラブ  
公認クラブに

竹沢スキークラブ(星野清司会長、会員五十四人)が、全日本スキー連盟の公認クラブになりました。

バッチテストやスキー学校を開くことができるようになり、山古志のスキー振興が期待されます。なお、同クラブでスキー愛好者の会費を募集中です。連絡は竹沢農協星野伸次(☎59-2002)へ。年会費千円です。

スキー教室  
九時三十分～十一時三十分  
バッチテスト(一月六日は除く)  
午後一時～三時

スキー教室の内容  
能力別に班をつくり、回転技術の基礎を学ぶ。指導は、全日本スキー連盟有資格者(佐藤浩明さん、ほか)。また、バッチテスト受験者に指導します。  
バッチテスト  
一級～五級のバッチテストを行います。当日でも申し込みを受け付けます。料金(受験料)バッチ代、登録料は千円(五級)から六千円(二級)です。  
その他  
スキー用具、着替え等は各自持参ください。また、種芋原ス



種芋原スキー場  
急斜面が完成

種芋原スキー場の西側(中野向き)に、新しい斜面ができました。種芋原スキークラブ(金内一夫会長、会員46人)により、立木の伐採、整地が行われたものです。幅約30m、長さ100mの急斜面で、従来の緩斜面と併せて、いっそう充実したスキー場となりました。また、新しい斜面にもロープトウが建てられます。

なお、種芋原スキー場のロープトウは右のとおり運転されます。

▶ 運転日時			
日曜、祝日	…… 8時30分～午後4時		
土曜日	…… 午後1時～4時		
▶ 料金 (半日) (1日) (年間)			
小学生	300円	500円	1,000円
中学生	400円	600円	1,200円
一般	600円	1,000円	3,000円



スキー教室を開きます。初心者から腕自慢の人まで多数ご参加ください。また、竹沢スキークラブにより午後からバッチテストを行います(二月六日は除く)ので、希望者はお申し込みください。  
■ 期日、会場  
1月6日(日)、20日(日)  
種芋原スキー場  
■ 日程  
1月13日(日)、3月3日(日)  
二丁野焼山スキー場

「お、来年もやろ」



ダンス教室打ち上げパーティー

十二月十六日、村民会館でダンスパーティーが開かれ、四十六人が参加しました。  
このパーティー、今年のダンス教室のしめくりとして開かれたもの。最初の一時間講習が行われ、その後ダンスパーティーに入ります。みなさん、受講の成果を發揮し、スムーズにステップを踏んでいました。  
ところで、このダンス教室は、予定の二倍の八回行われ、参加者も多く、「来年もやる」と意気盛んでした。